

## 松江市は暮らしやすさ日本一!?

今年3月30日に経済産業省は、地方への移住・回帰の動きを後押しするため「地域の生活コストの「見える化」システムを作成したと発表しました。

このシステムで「暮らしやすさ指標」の全部を選ぶと、1741市区町村中、松江市が総合評価ランキング1位という結果がでました。

このランキングは、通勤時間の短さや自然環境など「生活の質」にいくら支払う価値があるのかを1万人にアンケートし、学校や職場への距離や働きやすさ、地震の発生予測など各項目への平均的な優先順位と金銭価値を導き出したものです。市区町村の「住みやすさ」を金銭価値に置き換えたところ、首都圏より一部の地方都市のほうが価値は高いとの結果が出たというものです。

松江市民の一人として、このランキング発表は素直にうれしいのですが、日本一かというとその実感がありません。市街地に近い所は住環境などに恵まれ住みやすいと感ずる一方、島根半島に住む友人の話からは、町内にタクシー会社がなくなったため通院など移動が厳しくなった、昼間町内で食事する場所が一軒もない、近くに石油スタンドがないなど、ないない尽くしの実情を聞くと、市内での生活格差を実感せざるをえません。

松江市どこでも暮らしやすい環境を整えることが求められています。野々内は、平成27年度も市民目線で活動を進めます。

## 地方創生に取り組む予算を可決 2月松江市議会

2月定例市議会は29日間の会期で2月25日に開会、最終日の3月25日は、議案250件を全て原案通り可決、同意しま

した。このうち予算は、個人消費のテコ入れと地方経済の底上げのため国と一体となって、平成26年度2月補正予算で「地域消費喚起・生活支援型」「地方創生先行型」による経済対策を積極的計上し、平成27年度予算と合わせ地方創生に取り

組む内容になっています。また、議員提出議案として、土砂災害防止対策の推進を求める意見書と認知症に対する取り組みの強化を求める意見書も可決しました。(予算金額や提出議案の詳細は市ホームページや市報等をご覧ください)



## 最近の活動から

### 薩摩川内市で研修視察

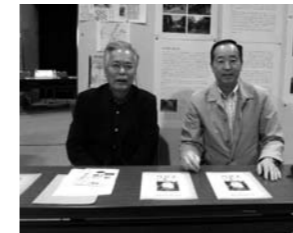
2月5日、松江市議会松政クラブの会派研修視察で鹿児島県薩摩川内市役所を訪れ「川内原子力発電所再稼働同意について」の視察研修を行いました。



熱心に質問や意見交換をしました

視察研修は、川内原子力発電所再稼働同意についての国の対応、市民への説明、広域避難計画、ヨウ素剤、電源立地地域対策交付金使徒、議会運営などを説明していただきました。その後質疑応答に入りましたが、同じ原発立地自治体であることから、熱心に質問や意見交換ができました。

### きらまちフェスタに参加しました



万葉の歌碑をPRしました

3月15日、東出雲ふれあい会館では「きらまちフェスタ」が開かれました。東出雲地域内35団体が協力した、東出雲活性化イベントです。野々内は、面足山万葉公園を守る会のブースで参加しました。

### 第1回東出雲まちづくり会議

2月12日、東出雲ふれあい会館で「第1回東出雲まちづくり会議」が、東出雲町自治会連合会の主催で開催されました。出席者は、自治会



全体会のもよう

連合会役員、各自治会長、市行政関係者ら。野々内は、市議会議員の立場と自治会長の立場で出席し、昨年秋に実施の住民アンケートからの地域の声を基にしたグループ討議をふまえ、課題解決への考え方を話しました。

### 卒業式や入学式の祝辞

東出雲町内3小学校の入・卒業式は祝辞を依頼されるので、各校を順番に回ります。3月19日の意東小学校の卒業証書授与式、4月9日の出雲郷小学校入



意東小学校での祝辞

学式では祝辞を述べさせていただきました。このほか、東出雲中学校、市立女子高等学校、松江総合医療専門学校式の式典にも出席させていただきました。

## 後援会のお知らせ

ののうち誠後援会にご加入いただき、一緒にまちづくりをしていきましょう。この度後援会だよりvol.15を発行いたしましたので、ご覧いただけますようお願い申し上げます。

### ◆後援会事務局◆

〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670  
TEL・FAX / 0852-52-3117  
Eメール nonouchi@mable.ne.jp  
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>



ホームページを開いています。ブログもやっています。お気軽にケイタイからご覧いただけます。

### ののうち誠 プロフィール

昭和25年11月26日生まれ、64歳。  
住所 / 松江市東出雲町出雲郷1670  
電話 / 0852-52-3117 (FAX兼用)

### 【学歴】

昭和44年3月 / 島根県立松江農林高等学校卒業

### 【職歴】

昭和44年4月～平成23年3月 / 東出雲町職員(企画財政課長、保健福祉課長、教育委員会教育次長、総務課長、参事)

平成25年4月 / 松江市議会議員選挙2期目当選、教育民生委員会委員長、議会広報等特別委員会委員長、総合交通対策特別委員会委員

### 【活動歴】

出雲郷公民館主事(11年間)、出雲郷公民館運営委員、体育協会出雲郷支部事務局、消防団第三分団部長、出雲郷小学校PTA会長(3年間)、PTA連絡協議会会長、松江市農業委員 現在: 体育協会出雲郷副支部長、MJG島根硬式野球クラブ顧問、松農会東出雲支部長

# 一般質問

野々内は、2月定例市議会でも連続14回目の一般質問を行ないました。

## ◎年度中途の保育所入園の待機児童について

今年4月現在の保育所の待機児童はないということですが、年度中途の入園は、予め予約枠が保育所側で定められ、それに沿って入園申し込みをしても、予定する職場復帰の時期が来ても入園が決まらず、大変困ると保護者の皆さんから聞きました。

新規事業の「私立保育所保育士確保対策事業費補助金」事業によって、どのように年度中途の待機児童を解消する考えか、伺います。  
田中健康福祉部長 本市の待機児童は、毎年10月以降に、ゼロ歳児、1歳児を中心に急激に増加して、年度末には200人以上の状況になります。そこで、年度後半の入所を



市街化区域内農地での農作業

都市計画上の生産緑地地区指定で、固定資産税課税の基礎となる評価が農地並みになる措置が受けられる場合もあります。都市近郊農業の継続と税負担の軽減のため、本市において生産緑地地区制度を検討する考えはないか伺います。  
安田歴史まちづくり部長 生産緑地地区は、市街化区域内において緑地機能及び多目的保留地機能のすぐれた農地などを計画的に保全し、もって良好な都市環境の形成に資することを目的とした制度であり、農業の継続または税の負担の軽減を



受け入れるため、あらかじめ保育士を確保する私立保育所に対して保育士の雇用に要する経費を助成する私立保育所保育士確保対策事業補助金事業を創設しました。

これにより120人のゼロ歳児、1歳児の受け入れが図れるものであり、年度中途の待機児童の解消を行いたいと考えています。



子育て支援は喫緊の課題です

## ◎都市計画税について

①都市計画税の用途は、都市計画区域内の街路・公園・公共下水道などの都市計画施設の整備財源

目的としたものではありません。また、本市においては、急激な都市化による都市環境や生活環境の悪化も進まないと思定していますので、この制度の導入は考えていません。

## ◎中海大橋の凍結対策について

中海大橋の最高勾配は、江島大橋より急な7%の急坂です。今冬も事故や大渋滞が発生したと聞いています。排水路を改善し以前のように中道水を流して凍結を防止してはどうかという声もあります。幹線道路の冬季の管理はどう考えているのか伺います。また、中海大橋における特殊舗装の効果、冬季の交通事故防止のための対策、今後の対策を伺います。  
石橋都市整備部長 幹線道路の維持管理は、毎年11月中旬に、国や県、市、警察、消防、その他関係団体で除雪会議を開催し、有効な対策協議や連携訓練などを行っています。この会議で決定した国道や県道、幹線市道の最優先路線については、協力して除雪作業を行い、通行を確保することとしています。

に充てることになっていますが、現実には都市計画区域以外でも、道路は農道市道事業で整備、公園は農水省所管等での整備が進み、下水道は農業・漁業集落排水事業によって、都市計画事業と同等の整備がされています。

現実の都市計画税の用途は、都市計画区域に特化した整備とは言いがたく、既に空文化しているといつてもよいと思います。さらに、市街化区域のある旧松江市と旧玉湯町、旧東出雲町は課税されませんが、旧宍道町には課税されないという、不公平な税制度になっています。

出雲市のように都市計画税部分を標準課税率に上乘せして固定資産税として徴収することも方法の一つだと考えます。今後の都市計画税についてどのように考えているのか、伺います。

上村財政部長 都市計画税は、市街化区域の計画的なまちづくりを実施している貴重な財源だと思っております。さらに、松江市全体、まだまだまちづくりをしていますので、引き続き現時点ではご負担いただきました



ベタ踏み坂より急な中海大橋

本市では除雪計画を作り、積雪が予想される場合には準備態勢、警戒態勢を敷き、迅速な対応ができるようにしています。また、路面凍結などが予想される場合には、主要路線の必要な箇所について、深夜から早朝にかけて凍結防止剤を散布することとしています。

なお、近年は、借り上げが出来る除雪機械等が減少していることも考慮し、本市において除雪機や凍結防止剤散布機等を年次的に購入し、体制を強化しています。  
また、平成24年度施工の中海大

いと考えています。

②東出雲地域は、現在、合併5カ年間の不均一課税の期間中で、平成29年度から都市計画税が賦課されることとなります。都市計画施設は旧町時代に整備が進んでおり、残された大きな事業は都市計画道路揖屋馬淵線整備だと思っております。何に充当する考えか伺います。

上村財政部長 東出雲地域の充当事業は、既に先行整備した下水道事業や街路事業の償還金の財源としたいと考えています。

## ◎市街化区域内農地にかかる税制度の緩和について

市街化区域内農地は、固定資産税も高く、相続税では本年1月の税制改正で基礎控除額が大幅に縮小され、税率構造も見直しをされたことから課税対象が広がりました。このため、市街化区域内の農地を持つ農家は農業を続ける上で大きな問題としてとらえています。市街化区域内での農業継続を望む市民もいます。

橋の凍結抑制舗装は、早期に路面を露出させる効果があります。これに加え、中海大橋では凍結防止剤の散布なども行っていますが、今後、より効果の大きい凍結防止剤の散布など、さらなる安全対策を検討したいと考えています。  
(一般質問とその回答の全文はホームページで紹介しています)

## 6月議会予定

- 6月17日(水) 本会議
- 22日(月) 一般質問
- 23日(火) 一般質問
- 24日(水) 一般質問・議案質疑・委員会付託
- 25日(木) 総務委員会
- 26日(金) 教育民生委員会
- 29日(月) 経済委員会
- 30日(火) 建設環境委員会
- 7月3日(金) 本会議